

# スクリーンタイム設定方法 (iOS16.6 の場合)

※基本的に大まかな流れは同じですが、iOS のバージョンによって表記が異なることもあります。

お子さまの使う端末でスクリーンタイムを設定すると、  
使用時間やアプリケーションごとの使用時間の設定が  
可能になります。

※スクリーンタイムパスコードを忘れた場合はリセットすることができるので、  
まずは学校にお伝えください。

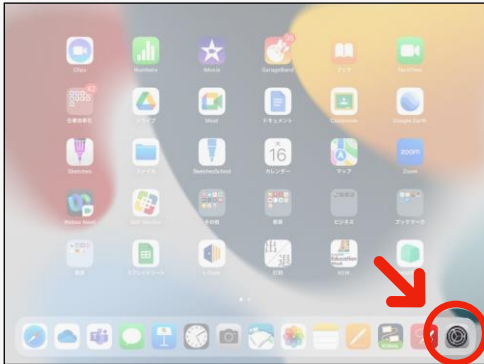


熊本市教育センター

お問い合わせ先 (教育情報班 : 096-245-6310)

# スクリーンタイム設定方法

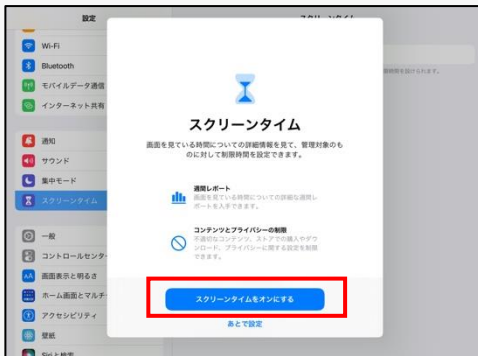
## 🕒 スクリーンタイムをオンにする



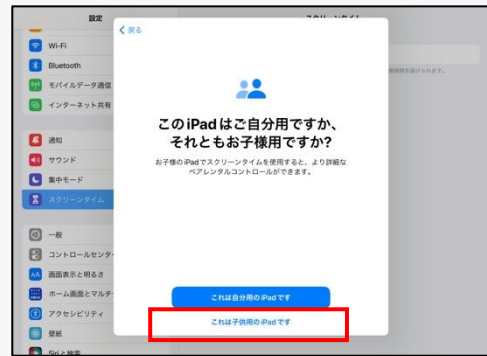
① 「設定」をタップ



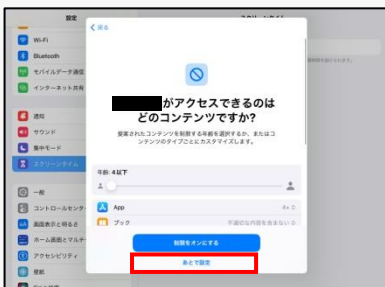
② 「スクリーンタイム」をタップし、「スクリーンタイムをオンにする」をタップ



③ 「スクリーンタイムをオンにする」をタップ



④ 「これは子供用の iPad です」をタップ



⑤ 「あとで行う」をタップ

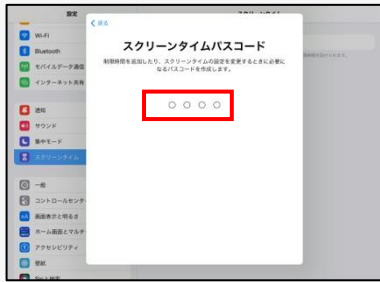


⑥ 「あとで行う」をタップ

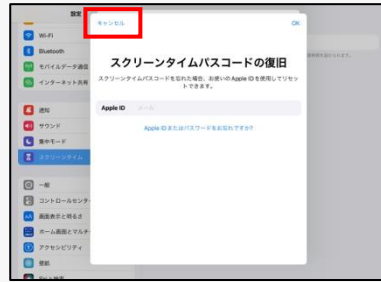


⑦ 「あとで行う」をタップ

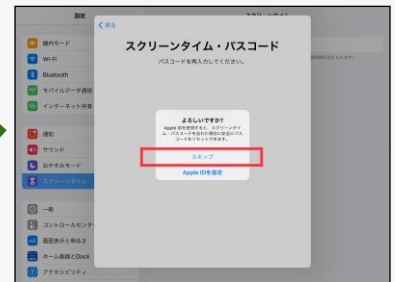
● 「あとで行う」方が、細かな設定が可能になります。



⑧ スクリーンタイム・パスコードを設定する。  
 ※保護者の方が決めて、  
 忘れないようにしてください！



⑨ 「キャンセル」をタップ  
 ※Apple ID は入力できません



⑩ 「スキップ」をタップ

スクリーンタイム準備完了！  
 細かな設定や使用状況の確認ができるようになりました



# 休止時間(iPad を使用できない時間)を設定する

ご家庭のルールに合わせて、指定した時間帯で iPad の使用時間を設定することができます。

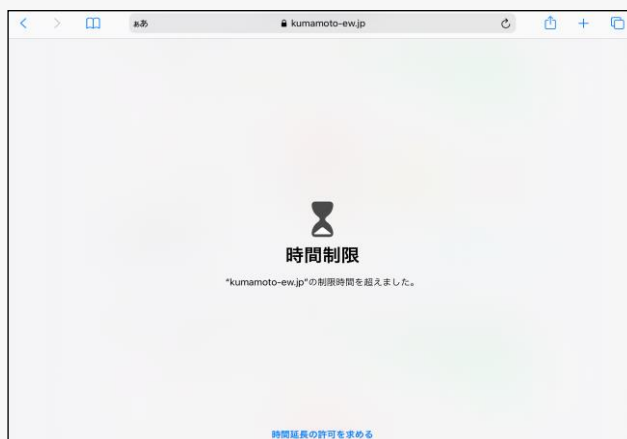
※学校で使用する時間帯は使用制限をかけないように設定してください。



① 「休止時間」をタップ



② 「休止時間」「休止時間中にブロック」をオンにし、使用時間を設定する。



「設定した休止時間」になると左の画面が表示され、iPad が使用不可となります。



# App の使用時間を制限する

アプリケーションや URL を指定して、1 日あたりの使用時間を設定することができます。

## 設定例

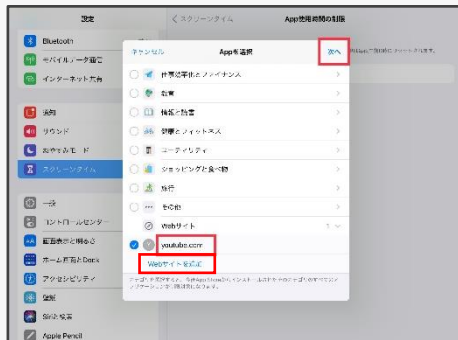
YouTube の 1 日の使用時間を 1 時間にする。



① 「App 使用時間の制限」をタップ



② 「制限を追加」をタップ



③ 「App を選択」をタップ> 「Web サイト」> 「Web サイトを追加」> 「youtube.com」と入力する> 「次へ」をタップ



④ 使用できる時間を設定し、「使用制限終了時にブロック」> 「追加」をタップ



⑤ これで設定完了です

YouTube の利用が使用時間を超えると、右の図のようになり、使用不可となります。

